

平成 29 年 11 月 1 日

報道機関各位

関東鉄道株式会社

**東京 2020 オリンピック・パラリンピック
競技大会仕様ナンバープレート
関東鉄道、関鉄グリーンバス、関鉄観光バス
10月20日(金)より 計128両に順次導入
大会のPRと機運高揚を目的に導入**



関東鉄道株式会社（茨城県土浦市 取締役社長 松上 英一郎）、関鉄グリーンバス株式会社（茨城県石岡市 取締役社長 長津 博樹）、関鉄観光バス株式会社（茨城県土浦市 取締役社長 廣瀬 貢司）では、10月20日（金）より順次、バス車両に「東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会」開催を記念した特別仕様のナンバープレートを導入しています。

関東鉄道株式会社は、東京オリンピックのサッカー会場である県立カシマサッカースタジアムや鹿島神宮、水戸、つくばなど県内各地から、東京駅、羽田・成田両空港、京都・大阪などに向け運行している高速バス83両。関鉄グリーンバス株式会社は、鉾田と東京を結ぶ高速バス7両。関鉄観光バス株式会社は、ツアー旅行や団体輸送などに使用する貸切バス38両。計128両が対象です。

同大会特別仕様のナンバープレートは、10月10日（火）から、国土交通省より一般向けに交付されています。茨城県内をはじめ、首都圏など全国を走行するバスに掲出することで、県内外の方々に大会をPRし、大会開催の機運を高めることを目的に導入しました。

なお、特別仕様のナンバープレートは、関東鉄道グループで初導入です。

同大会特別仕様のナンバープレートには、同大会開催に必要となるバス・タクシーのバリアフリー化などの利便性向上のための事業に使用される寄付金が含まれております。

記

1. 導入開始日 平成29年10月20日（金）より順次

2. 導入台数 関東鉄道株式会社・・・高速バス83両
関鉄グリーンバス株式会社・・・高速バス 7両
関鉄観光バス株式会社・・・貸切バス38両
計128両

3. 導入営業所 関東鉄道株式会社・・・水戸営業所 つくば中央営業所 土浦営業所
潮来営業所 波崎車庫営業所
関鉄グリーンバス株式会社・・・鉾田営業所
関鉄観光バス株式会社・・・本社営業センター 水戸営業センター
水海道営業センター 佐原営業センター

以上

※本日、このニュースは、下記にお届けしております。

土浦記者クラブ 筑波研究学園都市記者会 茨城県政記者クラブ

このニュースに関するお問い合わせは、下記までお願いいたします。

関東鉄道株式会社 総務部企画課

電話 029-822-3710（平日8:30～17:30）